



第20回常任理事会

日時 平成24年1月10日（火）18：30～19：13
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、北野・渡邊・三戸・小山・目黒・藤井・深澤・直江・橋本・水谷・山科・岡部・伊藤各常任理事、水元・中村・大口各監事（事務局：島影事務局長ほか12名）

協議事項

第1号 北海道DMAT連絡協議会ワーキンググループ委員の委嘱に関する件（深澤常任理事）

目黒常任理事への委嘱を承認決定。

第2号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡邊常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座38件、道医認定生涯教育講座23件、合計61件を承認することと決定。

報告事項

1. 中央情勢報告（直江常任理事）

昨年12月に北海道が取りまとめた「TPP協定の分野別の影響」ならびに米国通商代表部（USTR）が公表している「2011年外国貿易障壁報告書」等について説明した。なお、道の基本的立場は、道民合意がないまま、関税撤廃を原則とするTPP協定には参加しないよう強く求めていくこととしている。

2. その他

(1) 日本経済新聞（24. 1. 10）の掲載記事に対する日本医師会の対応について（渡邊常任理事）

厚労省の「総合診療医」育成構想の記事について早急に日医に確認したことおよび日医で検討された「専門医・総合医等の定義」などいままでの経緯について報告した。

第21回常任理事会

日時 平成24年1月24日（火）18：00～20：18
場所 北海道医師会館9階・理事会室
出席者 長瀬会長、三宅・宮本・畑各副会長、北

野・渡邊・三戸・小山・目黒・藤井・深澤・直江・橋本・水谷・山科・岡部・伊藤各常任理事、水元・中村・大口各監事（事務局：島影事務局長ほか13名）

協議事項

第1号 平成23年度一般会計収支予算の補正に関する件（深澤常任理事）

第2号 平成23年度収益事業特別会計収支予算の補正に関する件（深澤常任理事）

平成23年度の一般会計ならびに収益事業特別会計の補正予算（案）を承認決定。

第3号 平成24年度基本的活動方針に関する件（三宅副会長）

平成24年度の基本的活動方針（案）につき意見集約の上、全理事会に諮ることと決定。

第4号 平成24年度一般会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

第5号 平成24年度救急医療対策費特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

第6号 平成24年度収益事業特別会計収支予算に関する件（深澤常任理事）

平成24年度の一般会計ほか2特別会計の予算（案）を承認決定。

第7号 第137回北海道医師会定時代議員会の開催に関する件（深澤常任理事）

第137回北海道医師会定時代議員会を3月11日（日）午前10時から北海道医師会館8階会議室において開催することで提出議題を決定。

第8号 平成24年北海道医師会定時総会の開催に関する件（深澤常任理事）

平成24年定時総会を3月11日（日）午後2時30分から北海道医師会館8階会議室において開催することで提出議題を決定。

第9号 平成23年度道医会費減免追加申請に関する件（深澤常任理事）

道医会費減免申請者 研修医1名 免除額4,000円の減免を承認決定。

第10号 役員会務分担の一部変更に関する件（長瀬会長）

北海道医師会役員会務分担規程の一部改正に伴い、新設された地域医療部の管掌に宮本副会長、部長に北野常任理事、副部長に伊藤常任理事、部員に三戸常任理事を、また医療関連事業部は部長に藤井常任理事、副部長に北野常任理事、部員に岡部常任理事と決定。

第11号 北海道医師会職制の一部改正に関する件（深澤常任理事）

北海道医師会役員会務分担規程の一部改正に伴い、新設された「地域医療部」は事業第二課が担当し、また事務上の効率を考慮して、事業第四課が担当している「地域保健部」を事業第三課が、事業第三課が担当している「学部」を事業第四課が担当

することとし、次回理事会に諮り本年4月1日から施行することと決定。

第12号 北海道医師会旅費規程の一部改正に関する件（深澤常任理事）

JRの急行料金の廃止、特急料金の適用範囲の拡大、航空機による道内出張の拡大と道外出張における日数の短縮等、現状に即したものに改めることとし、次回理事会に諮り本年4月1日から施行することと決定。

第13号 北海道医師会文書取扱規程の制定に関する件（深澤常任理事）

前回理事会で再審議となっていた標記規程に、新たに「文書の開示」を第11条に加え、第12条の「文書の持ち出し等の禁止」の条文の文言を一部修正し、次回理事会に再度諮ることと決定。

第14号 民主党・北海道医師会 医療に係わる政策懇談会に関する件（深澤常任理事）

1月28日午後3時30分から札幌グランドホテルで開催する標記会議の出席者および提出議題を決定。

第15号 日本医師会生涯教育講座等の認定に関する件（渡邊常任理事）

申請のあった日医生涯教育講座35件、道医認定生涯教育講座40件、合計75件を承認することと決定。

第16号 第6回理事会の議案に関する件（深澤常任理事）

2月4日（土）午後4時から北海道医師会館9階理事会室で開催する標記会議の提出議題を決定。

第17号 その他

・平成24年2月行事予定表に関する件（事務局）

報告事項

1. 監査報告

（内部監査：大口監事、外部監査：水元監事）

2. 第3回定款等検討委員会[1月14日(土)]について（宮本副会長）

定款変更案に関するワーキンググループの検討結果について、役員任期と日医から委託される日医代議員の選挙等について協議した。役員任期と日医代議員選挙の問題については2つの案が考えられたが道内郡市医師会の役員改選期を考慮する必要もあるため、郡市医師会の意見を聞くアンケートを実施することになった。

3. 日本医師会医療事故防止研修会[1月15日(日)]について（水谷常任理事）

羽生田副会長の挨拶に引き続き、医師会の取り組みについて、愛知県医師会・横井隆理事、大阪府医師会・齋田幸次理事、茨城県医師会・石渡勇副会長からそれぞれ説明があり、その後「医療安全情報等の活用方法について」「医療事故対応について」の2講演が行われ、最後に、「医療事故削減戦略システムの実践報告と新たな課題」をテーマに総合討論が行われた。参加者は222名であった。

4. 第2回都道府県医師会長協議会[1月17日(火)]

について（三宅副会長）

国際戦略総合特区申請にみる治験・臨床研究ならびに先制医療推進の問題点、国民皆保険体制維持へのアピールについて、消費税対策について、病床再編について、定款・諸規程改定検討委員会答申について、「総合医とかかりつけ医」「総合診療医」の語句の定義について等10題の協議があった。詳細は日医ニュース等を参照願いたい。

5. 緊急臨時的医師派遣事業第11回運営委員会[1月19日(木)]について（宮本副会長）

延長申請2件と新たに派遣申請のあった4医療機関の状況について条件を精査の上、派遣を決定した。また、新たな派遣元として4医療機関が登録された。

6. 労災・自賠責保険医療等改善対策委員会[1月21日(土)]について（深澤常任理事）

委員長に小職、副委員長に山崎委員（北海道労災保険指定病院協会会長）・豊田委員（旭川市・特別委員）を選出した。早速、日医労災・自賠責委員会答申をもとに、労災保険関係では、労災保険情報センター（RIC）の問題、労災診療費算定基準の改定、労災かくし等について、また自賠責保険関係では、交通事故診療における健保使用問題、人身傷害補償保険に係る損保側との申し合わせ、犯罪被害や自動車事故等による傷病の保険給付の取り扱い、医療類似行為に係る問題等について説明し、各委員と協議した。さらに本年度、医療機関と損保会社との間で起きたトラブル状況についても報告し、損保側に改善を求めるべく、各委員と意見交換した。

7. 日医理事会報告（長瀬会長）

第1回インフルエンザ予防接種後副反応検討会の件などの報告があり、協議等に関してはすでに日速報で報じているのでそちらを参照願いたい。なお、事前の打合せ会にて、消費税率引き上げへの対応について等意見を交換した。

8. 日医各委員会報告

(1) 看護職員検討委員会[1月18日(水)]について（北野常任理事）

会長諮問に対する報告書（案）について、各委員が分筆した内容の報告があった。

(2) 医療政策会議[1月20日(金)]について（長瀬会長）

本会議については2年間に計10回あり、今回が最後となる。会長諮問「医療を営利産業化していいか」に対する報告書を原中会長に提出した。

9. 各部報告

(1) 第6回総務部・財務部合同担当理事会[1月10日(火)]について（深澤常任理事）

文書取扱規程（案）について、旅費規程の一部改正について、第3回定款等検討委員会の検討事項について協議した。